



### 集団生活を知ることで



紫陽花の花が美しく咲く6月に入りました。雨の日や蒸し暑い日が続きますので、体調には十分気をつけてください。特に乳児さんは体温の調節が難しいので、通気性の良い服装を選んでください。この時期は疲れやすいので、十分な食事と睡眠もとれるよう心がけましょう。

さて、子どもさんの様子を見てみると、友達の名前を覚えたり、気の合う友達と一緒に同じ遊びをしたり、砂遊び、虫探しと、それぞれの楽しい遊びは異なりますが、好きなことを見つけては園生活を満喫しているように感じます。また「先生！見てみて」「あのね、僕ね、私ね…」と、自分のことを一生懸命伝えようとする姿も見られ、進級、入園してからたった2か月しか経っていないのに、子ども達って本当に逞しいなあと感じます。保育者との信頼関係が少しずつできてきたことも大変嬉しく思います。これからも、好きなことを見つけて、集中して活動に向き合い、学びに向うきっかけになって欲しいなと思います。その反面、この時期に咲く紫陽花のように、集団生活での人との関わりやルールを知ることで「あれ？」「なんで？」「お家がいいよ」「ママに会いたい」と、子ども達の心（気持ち）も揺れ動いているようにも感じます。

集団生活には、ルールや人との関わりがありますので、すべてが自分の思い通りになることは不可能です。時には、遊びに夢中になりすぎて、片付けや遊びのルールを理解できなかつたり、友達と遊具の取り合いになったり、友達とのやり取りの中で、自分の気持ちを伝えられなかつたり、また相手の気持ちがわからず、相手を傷付けてしまうなど、自分の思いと状況が食い違うことで様々な戸惑いが出てきます。みらいこども園は、お子さんの気持ちに寄り添うことを大切にしておりますが、人間形成の基礎を培う大切な教育も担っておりますので「なんで」「どうしてなの？」という問い掛けに、丁寧に理由を伝え、ルールの大切さ、人との付き合い方が理解できるよう、時間をかけて教育をしています。このやり取りを積み重ね、1つ1つ理解していくことが、お子さんのものの考え方の基礎になっていきますので、周囲の大人は、子どもの思いをただ受け止め好きなようにさせるのではなく、「これはこういう理由でこうなんだよ」と、根気よく伝えることが大切だと思います。どうぞご家庭でも、丁寧にお子さんの「なんで？」という疑問や行動に真剣に向かい合い、将来、どんなことが起きても自分の力で生き抜いていけるよう導いてあげてください。

梅雨に入りますと、遊ぶ場所も限られてきますので、お子さんの様子をよく観察し、安全に十分配慮しながら環境と保育内容を工夫していきたいと思えます。

#### そら豆のさやとり体験

硬い皮をむくと出てくる、ふわふわな感触に感動していました。



すきなあそびはなんですか？



#### にじ組お誕生会

子ども達で司会進行をしながら、すすめています。



#### ジュンベリー

乳児さんも幼児さんも赤く熟した実を口に入れ、思わずにっこり。